

[文書番号] ATN-190320A  
[発行] 2019年03月20日  
[標 題] 「AnyWireASLINK Ver.1.1」リリースについて  
[対 象] AnyWireASLINK 製品全般

(1/2 ページ)

平素は弊社製品をご使用いただき、誠にありがとうございます。  
この度、適応機種に於いて下記の変更を行いました。内容をご確認の上、引き続きのご愛顧をお願い申し上げます。

## 1. 適応機種

※別紙「AnyWireASLINK Ver.1.1 対応スケジュール」参照

## 2. 内容

2019年5月に「AnyWireASLINK Ver.1.1(以下、Ver.1.1 製品)」がリリースされます。

現行のAnyWireASLINK(以降、Ver.1.0と表記)は「革新的省配線」「センサの診える化」を謳い、省配線効果のみならず、超小型のI/Oターミナル、汎用センサの断線検知、センシングレベルの診える化、上位からの一括設定など様々なアドバンテージを持ち、FAをはじめとする幅広い分野で採用されてきました。

この度リリースされるVer.1.1 製品は、これら全ての特徴を引き継ぎつつ、更なる適用範囲の拡大を目指した完全上位互換の製品群となります。

◇Ver.1.1における追加機能 ※Ver.1.1 対応をしても製品の型式は変わりません。

- ・一台簡単交換機能
- ・ワード対応

◇追加機能の説明

- ・一台簡単交換機能

一台簡単交換機能とは、故障などによりスレーブユニットの交換をする必要が生じた場合に設定されていたアドレス、パラメータなどを事前に自動で上位にバックアップしておき交換した新しいスレーブユニットに自動で書き込むことが出来る機能です。

これにより、アドレスライターを用意したり各種設定情報が書き込まれたパラメータ情報を確認する必要なく該当する製品を交換するだけですぐにシステムを復旧することが出来る便利な機能です。

※交換するスレーブユニットは同一機種(同一型式)の製品に限ります。

- ・ワード対応

ワードデータ伝送機能を追加することにより、やり取りできるデータ量が大幅に増大します。

Ver.1.0 製品ではパラメータ領域を使用して伝送していたセンシングレベル情報などもワードデータ領域を使用して伝送することでこれまで以上にタイムラグの少ない情報伝達が可能になります。

アナログアンプや圧力センサなどの様に、16点などの多点のビットデータ領域を使用してアナログ情報を伝送していたスレーブユニットも同様に、ワードデータ伝送機能を使用することでビットデータの占有を抑えることが出来、即時性の要求されるセンサのON/OFF 情報などを伝送するビットデータの領域を効率的に使用することが可能になります。

(次ページに続く)

### [連絡先]

#### 株式会社エニワイヤ

本 社	: 〒617-8550 京都府長岡京市馬場図所1	TEL:075-956-1611(代) / FAX:075-956-1613
西日本営業所	: 〒617-8550 京都府長岡京市馬場図所1	TEL:075-956-4911 / FAX:075-956-1613
東日本営業所	: 〒101-0044 東京都千代田区鍛冶町1-9-4(KYYビル9F)	TEL:03-5209-5711 / FAX:03-5209-5713
中部営業所	: 〒461-0048 愛知県名古屋市中区東区矢田南5-1-14	TEL:052-723-4611 / FAX:052-723-4683
九州営業所	: 〒810-0001 福岡県福岡市中央区天神1-15-2(第6明星ビル 7F)	TEL:092-724-3711 / FAX:092-724-3713

テクニカル サポートダイヤル : TEL075-952-8077

Printed in Japan 2019 [ATN-190320A]

[文書番号] ATN-190320A  
[発行] 2019年03月20日  
[標 題] 「AnyWireASLINK Ver.1.1」リリースについて  
[対 象] AnyWireASLINK 製品全般

(2/2 ページ)

## 2. 内容 (つづき)

- ◇Ver.1.1 機能を使用するには ※別紙「AnyWireASLINK Ver.1.1 機能一覧」参照  
マスタユニット、スレーブユニット共に Ver.1.1 製品を使用してください。
- ・Ver.1.0 のスレーブユニットが混在していると、そのスレーブユニットは動作しません。
  - ・アクセサリ類(ケーブル、コネクタ、フィルタ、ターミネータ、給電ユニット)は Ver.1.1 に関係なくお使いいただけます。
  - ・アドレスライタ、卓上アドレスライタ、ラインモニタ、小型表示ユニットは Ver.1.1 対応版をお使いください。
  - ・それぞれのスレーブユニット、アクセサリ、ツール類が Ver.1.1 に対応しているかどうかは、各製品の PG(プロダクトガイド:製品説明書)に記載している Ver.1.1 対応 LotNo.の情報をご参照ください。
  - ・製品のピクトグラムで見分けることも出来ませんが、一部の製品はピクトグラムが印字されていません。また、上項に記載の「Ver.1.1 に関係のない製品」は、Ver.1.0 のピクトグラムのままの印字となります。
  - ・マスタ製品は Ver.1.1 対応製品でもピクトグラムが変更になっていないケースがあります。正確な情報はそれぞれのマニュアルとシリアル番号等をご確認ください。

## 3. 時期

- ◇スケジュール ※別紙「AnyWireASLINK Ver.1.1 対応スケジュール」参照  
Ver.1.1 対応製品は 2019 年 5 月以降順次リリースされます。

以上


## [連絡先]

### 株式会社エニワイヤ

本 社	: 〒617-8550 京都府長岡京市馬場図所1	TEL:075-956-1611(代) / FAX:075-956-1613
西日本営業所	: 〒617-8550 京都府長岡京市馬場図所1	TEL:075-956-4911 / FAX:075-956-1613
東日本営業所	: 〒101-0044 東京都千代田区鍛冶町1-9-4(KYYビル9F)	TEL:03-5209-5711 / FAX:03-5209-5713
中部営業所	: 〒461-0048 愛知県名古屋市中区矢田南5-1-14	TEL:052-723-4611 / FAX:052-723-4683
九州営業所	: 〒810-0001 福岡県福岡市中央区天神1-15-2(第6明星ビル 7F)	TEL:092-724-3711 / FAX:092-724-3713

テクニカル サポートダイヤル : TEL075-952-8077

AnyWireASLINK Ver.1.0、Ver.1.1 簡易比較表

	機能	ピクトグラム	備考
AnyWireASLINK Ver 1.0	・ビットデータのみ	 	マスタをワードデータ伝送有効に設定した場合には動作しません
AnyWireASLINK Ver 1.1	・ワードデータ伝送対応 ・スレーブユニット1台簡単交換機能対応	 	

※製品サイズ等の関係でピクトグラム自体が表示されていない製品もあります。

※Ver.1.1のピクトグラムが表示されていれば間違いなくVer.1.1対応製品ですが、表示されていなくてもVer.1.1の機能に対応している製品も一部ありますので、正確な確認は製品のLotNo.(又はシリアルNo.)と取扱説明書をご覧ください。

スレーブユニット機能比較

	AnyWireASLINK スレーブユニット		メモ
	ver.1.0	ver.1.1	
スレーブユニットの種類	ビットスレーブユニット	ビットスレーブユニット ワードスレーブユニット ワード/ビットスレーブユニット	
工場出荷時アドレス	255	511	
出荷時アドレス設定の際のLED動作(正しく接続されている場合)	LINK点滅 ※1	LINK、ALMが交互に点滅 ※2 (1台簡単交換機能対応による変更)	※1: 点灯0.25秒、消灯0.25秒 ※2: 点灯0.5秒、消灯0.5秒
スレーブユニット1台簡単交換機能	非対応(一部例外機種あり)	対応	出荷時アドレスのときのみ1台簡単交換機能が実行される
Lotシール	3桁	7桁	

マスタユニット機能比較

	AnyWireASLINK マスタユニット		メモ
	ver.1.0	ver.1.1	
伝送フレーム	ビット伝送フレームのみ	ビット伝送フレームのみ ワード伝送フレームのみ ビット&ワード伝送フレーム	
スレーブユニット1台簡単交換機能	非対応(一部対応機種あり)	対応	

組合せ動作確認表

		Ver.1.0スレーブ (ビット動作のみ)	Ver.1.1スレーブ		
			ビットのみ使用する場合	ワードのみ使用する場合	ビット/ワードを使用する場合
AnyWireASLINK Ver.1.0マスタ	ビット伝送	動作○	動作○	動作×	ビット伝送部分:動作× ワード伝送部分:動作×
AnyWireASLINK Ver.1.1マスタ	ビット伝送のみ	動作○	動作○	動作×	ビット伝送部分:動作× ワード伝送部分:動作×
	ワード伝送のみ	動作×	動作×	動作○	ビット伝送部分:動作× ワード伝送部分:動作○
	ビット/ワード伝送	動作×	動作○	動作○	ビット伝送部分:動作○ ワード伝送部分:動作○

※マスタユニット、スレーブユニットの機能の詳細は、それぞれの製品の取扱説明書をご確認ください。

機器		Ver.1.1対応予定時期
マスタ	シーケンサ用マスタ	MELSEC iQ-R AnyWireASLINK マスタユニット 2019年5月対応予定
スレーブ		
スレーブ	スレーブ (I/Oターミナル) ASLINKER	ASLINKER(アズリンカ) 4線式 2019年5月以降順次
		ASLINKER(アズリンカ) 2線式 2019年5月以降順次
		スマートLINKER 4線式 2019年5月以降順次
	スレーブ (I/Oターミナル) ASLINKTERMINAL	ASLINKTERMINAL(アズリンクターミナル)4点、8点 4線式 2019年5月以降順次
		ASLINKTERMINAL(アズリンクターミナル)16点 4線式 2019年5月以降順次
		ASLINKTERMINAL(アズリンクターミナル)MILコネクタタイプ 4線式 2019年5月以降順次
	スレーブ (アナログターミナル) ASLINKAMP	アナログ入力ユニット(Ch間非絶縁・Ch間絶縁) 2線式 2019年5月以降順次
		アナログ出力ユニット(Ch間非絶縁・Ch間絶縁) 4線式 2019年5月以降順次
		温度入力タイプ 4線式 2019年5月以降順次
	スレーブ (センサ/アンプ) ASLINKSENSOR/ASLINKAMP	光電タイプ 2線式 2019年10月以降予定
		レーザースポットタイプ 2線式 2019年10月以降予定
		ファイバタイプ 4線式 2019年10月以降予定
		ファイバタイプ 2線式 2019年10月以降予定
		近接タイプ 2線式 2019年10月以降予定
		圧力タイプ 2線式 2019年5月以降順次
		シリンダタイプ アンプ中継型 2線式 2019年10月以降予定
	ASLINKPOKAYOKE (アズリンクポカよけ)	標準小型ポカよけ 4線式 2019年10月以降予定
		標準小型 扉開閉ポカよけ 4線式 2019年10月以降予定
		光電方式透過タイプポカよけ 4線式 2019年10月以降予定
		タッチ方式(モールタイプ)ポカよけ 2線式 2019年10月以降予定
その他	ASLINKMONITOR (アズリンクモニタ)	小型表示ユニット 2線式 2019年10月以降予定
	アクセサリ/特殊ユニット	アドレスライタ(ARW-04) 2019年5月以降順次

※各型式毎のリリース予定は、別途テクニカルニュースにてご案内いたします。

※AnyWireASLINK Ver.1.1対応のマスタユニットについてはお問い合わせください。